

令和5年（2023年）9月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（1日目）

令和5年9月7日（木）

割当時間（答弁を除く）
自由民主 35分
自民党・みんなの協働！ 35分
公明党 30分

順位	氏名 （会派名）	発言事項	発言要旨
1	大山 たかお （自由民主）	1 防災行政について 2 ミサイル対処行政について	那覇市における台風6号の被害状況と対応について伺う 8月24日に行われた北朝鮮による弾道ミサイル技術を使用した発射状況と那覇市の対応及び市長の見解について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	坂井 浩二 (自由民主)	<p>1 更生保護行政について</p> <p>2 災害対策について</p> <p>3 子ども行政について</p> <p>4 文化振興について</p>	<p>(1) 本市における地方再犯防止推進計画策定の取組状況について伺う</p> <p>(2) 保護観察所及び那覇保護区保護司会との連携を強化すべきである 本市の関わりについて現状と課題を伺う</p> <p>(3) 本市内における保護観察対象者数及び再犯者率を成年、未成年それぞれ伺う</p> <p>(1) 台風6号が及ぼした災害の被害状況から新たに認識できた今後の対策・課題を伺う</p> <p>(2) 本市における災害救助法適用件数と適用項目を伺う</p> <p>(3) 識名地域で発生した土砂崩落に対する本市の対応について伺う</p> <p>新たに整備する「こども家庭センター」設置の意義と概要について伺う</p> <p>(1) これまで何度も提言してきた「旗頭のまち宣言」の意義と取組状況について伺う</p> <p>(2) 旧盆時期を中心に開催されるエイサー道ジュネーの意義と役割について本市の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	比嘉啓登 (自由民主)	<p>1 原油価格・物価高騰に伴う市民生活への支援策について</p> <p>2 市内少子化と那覇市こども計画の進捗について</p> <p>3 なはまぐろ市場開設について</p> <p>4 新真和志複合施設について</p> <p>5 旧にぎわい広場の活用について</p> <p>6 姉妹都市ハワイ州ホノルル市との連携について</p>	<p>保育所等への負担軽減策、学校給食等への負担軽減策、放課後児童クラブへの負担軽減策等を問う</p> <p>(1) 市内少子化の現状と課題を問う</p> <p>(2) 少子化傾向が続く中において、那覇市こども計画（第3期子ども・子育て支援事業計画策定事業）の検討状況を問う</p> <p>なはまぐろ市場開設の進捗状況と取組課題、取組スケジュールを問う</p> <p>施設整備の進捗と課題、取組スケジュールを問う</p> <p>旧にぎわい広場の活用について、進捗と課題、取組スケジュールを問う</p> <p>姉妹都市ハワイ州ホノルル市とのこれまでの連携の経緯と直近での取組状況を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	上原 仙子 (自民党・みんなの協働!)	<p>1 夜間学級の設置について</p> <p>2 こども行政について</p>	<p>7月13日、14日に那覇市議会有志による視察団で不登校特例校及び夜間中学を視察した。なかでも香川県三豊市立高瀬中学の夜間学級の設置経緯及びその運営について、那覇市に設置する際に参考となる知見を得られた。そこで夜間学級の設置について以下伺う</p> <p>(1) 夜間学級の設置のメリットについて</p> <p>(2) 学齢期の不登校となった生徒を受け入れることのできる不登校特例校併設の夜間学級のメリットについて</p> <p>(3) 夜間学級の設置検討を進める上で、文部科学省が準備している補助金の内容とそれを活用する検討をすべきだが見解を伺う</p> <p>(1) 昨年度、那覇市まなびクーポン事業が大幅な増額予算となり、実績を上げた。そこで以下の点を伺う</p> <p>① 事業の効果について</p> <p>② 今年度から事業者が変わったが、その影響について</p> <p>③ クーポン利用児童への相談、いわゆるブラザーシスター制度について実施しているのか</p> <p>(2) スタディ・クーポン事業を展開している公益社団法人チャンス・フォー・チルドレンでは、2022年10月にCFCが全国の小学生保護者2,097人を対象に、スポーツや文化芸術活動、キャンプ、旅行等、学校外の子どもの「体験活動」、特に「学校以外の時間（放課後）に行う体験」に焦点を当てた調査を行った。その体験活動への参加状況や年間支出状況、物価高騰の影響等についてアンケートを行い、今年7月に最終報告書を取りまとめたが、その報告書を見た上で本市の施策に反</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 文化財行政について</p> <p>4 福祉行政について</p>	<p>映できるものはあるのか伺う</p> <p>中城御殿跡地整備事業において尚家資料の常設展示・収蔵の方針が示されたのを受けて、改めて本市の参画方針について伺う。また参画する場合、庁内でプロジェクトチームを発足させるべきと提案したが、その進捗を伺う</p> <p>那覇市社会福祉協議会から市長に要請があったが、その要請項目である、1. 法人運営人件費(補助金)の増額、2. 委託料の増額、3. 重層的支援体制整備事業の創設について、見解と今後の対応を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	屋良 栄作 (自民党・みんなの協働!)	<p>1 国際連合機関の誘致について</p> <p>2 景気動向と市民生活への影響並びに対策について</p> <p>3 熱中症対策について</p> <p>4 子どもを取り巻く状況とこども家庭センターについて</p>	<p>国際連合大学学長特別講演 in 那覇が8月28日に開催された。チリツィ・マルワラ国際連合大学学長（国際連合事務次長）による「人口知能と経済発展」の講演中、沖縄が海洋関係の研究機関設置に適している旨の発言もあり、大変有意義な講演であった</p> <p>(1) 研究機関にとどまらず、東京にある国際連合大学本部の本市移転誘致の可能性を模索してはどうか、見解を伺う</p> <p>(2) 特別講演を受けての市長の所感及び今後の展望について伺う</p> <p>(1) ゼロゼロ融資の返済状況と対策について伺う</p> <p>(2) ガソリン価格高騰による影響と対策について伺う</p> <p>(3) 食料品価格の高騰による影響と対策について伺う</p> <p>(4) (3)に関連し、給食費の無償化を継続していく上での課題について伺う</p> <p>(1) 市内公共施設や大手スーパーなどとのクールシェアの状況はどうなっているか伺う</p> <p>(2) 那覇市省エネ家電買換え促進事業の広報状況と市民や事業者の反応について伺う</p> <p>(1) 令和6年4月施行の改正児童福祉法によって、市町村はいわゆる、こども家庭センターの設置に努めることとなっているが、本市におけるこども家庭センターの設置の意義及びスケジュールはどうなっているか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)について	<p>(2) 縦割り行政の弊害である窓口のたらい回しを無くす上でワンストップサービスの実現は市民にとってありがたいものであるが、こども家庭センターでの実効性について伺う</p> <p>(3) 沖縄の若年層を描いた実話に基づいた映画「遠いところ」を鑑賞し、沖縄の子どもを取り巻く環境の厳しさを知る一助となったが、市長はじめ本市の幹部職員にも是非とも一見の価値があるので鑑賞して欲しい 映画は、若年出産、DV、育児放棄、未成年違法労働、自殺、売春など様々な問題がこれでもかと盛り込まれていた これらの一筋縄ではいかない複合的な問題に、こども家庭センターが適切に迅速にきめ細かく対応するという理解でいいのか伺う</p> <p>(1) 本市としてコミュニティ・スクールについてどう考えているか伺う</p> <p>(2) 特に学校運営協議会委員を特別職の地方公務員として位置づけることで教職員の負担軽減につながるのではないかと考えるがどうか、見解を伺う</p> <p>(3) 現時点での具体的スケジュールや進捗状況についてどうなっているか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	吉嶺 努 (自民党・みんなの協働!)	<p>1 防災行政について</p> <p>2 環境行政について</p> <p>3 観光行政について</p>	<p>(1) 本市の台風6号の対応について、避難所、福祉避難所の設置状況及び避難施設の状況、避難施設において停電が発生した際の対応について伺う</p> <p>(2) 災害備蓄品の活用について、台風6号時、災害備蓄品の配布状況と備蓄品の賞味期限切れの把握状況とその取扱いについて伺う</p> <p>(3) 冠水発生地域の状況と対応策について伺う</p> <p>(4) 2回目となる北朝鮮の「人工衛星」ロケット発射について本市はどのように対応したのか伺う</p> <p>PFOSを含む泡消火剤の漏出事故概要について伺う</p> <p>台風時の観光客への対策で関係機関との連携について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	花城 典史 (自民党・みんなの協働!)	<p>1 中心市街地活性化について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>(1) 商店街に関する災害復旧時の支援策について</p> <p>(2) 第5次総計施策 39「商店街やマチグラーなどが賑わうまちをつくる」の取組状況と今後について</p> <p>(3) 第5次総計施策 40「中心市街地の再整備などを行い魅力あるまちをつくる」の取組状況と今後について</p> <p>(4) 公設市場仮設市場跡地利用について</p> <p>(1) 児童生徒の放課後の居場所支援について</p> <p>(2) 教員負担軽減タスクフォースの進捗について</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	翁長俊英 (公明党)	<p>1 視覚障がい者雇用行政について</p> <p>2 国連機関の誘致について</p> <p>3 国保財政の健全化について</p> <p>4 災害時の観光客の対応について</p>	<p>(1) ヘルスキーパー(あんま マッサージ 鍼灸)雇用について、官公庁及び全国の行政機関における採用状況について問う</p> <p>(2) 県内民間企業の採用状況について問う</p> <p>(3) 本市における採用の可能性について問う</p> <p>(1) 去る8月28日に那覇市・国連大学共催で「人口知能と経済発展」と題して、チリツィ・マルワラ国連大学学長・国連事務次長の特別公演があった 開催の経緯・意義について問う</p> <p>(2) 市長の公約でもある沖縄への国連機関の誘致の可能性について、具体的な取組について問う</p> <p>(1) 政策的繰入額の推移について問う</p> <p>(2) 国保の県単位化で政策はどの様に変化したか問う</p> <p>(3) 国保財政健全化に向けた今後の取組について問う</p> <p>台風や大型災害時の空港の活用について、どの様になっているのか問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	金城 亮太 (公明党)	<p>1 台風災害に強いまちづくりについて</p> <p>2 火葬場について</p>	<p>2023年、台風6号は8月1日から約1週間にわたり、本市をはじめ県内各地に暴風と大雨による大きな爪痕を残した。生活インフラの脆弱さや行政の危機管理対応の課題、何よりも地域自主防災の不十分さが露呈する事態となった。先般、公明党市議団は、今後の本市の防災対策の更なる強化充実を図り、台風災害に強いまちづくりに向けて、知念市長に提言を手交した。その提言内容から以下伺う</p> <p>(1) 広報の対応状況と課題を問う</p> <p>(2) 問い合わせへの対応状況と課題を問う</p> <p>(3) 公共施設の停電被害状況とその対応を問う</p> <p>(4) 公共施設の非常用電源の整備状況と課題を問う</p> <p>(5) 緊急時の電源供給支援の取組について問う</p> <p>(6) 断水被害状況とその対応について問う</p> <p>(7) 自主防災組織の強化拡充をしていくべき。現状と課題について問う</p> <p>(8) マイ・タイムライン(個人の防災行動計画)を普及・啓発する取組状況を問う</p> <p>(9) 停電対策として無電柱化の取組をより一層推進すべきと考える。現状と今後の計画について問う</p> <p>(1) いなんせ斎苑をはじめ本県の「火葬待ち」問題の現状と対策を問う</p> <p>(2) 広域火葬計画の内容と取組について問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 学びの保障・不登校支援について</p> <p>4 保育行政について</p> <p>5 ひとり親等支援について</p> <p>6 こども家庭センターについて</p>	<p>誰一人取り残さない学習・教育環境整備に向けて、以下問う</p> <p>(1) 不登校支援における取組状況</p> <p>(2) 夜間中学に関するアンケートの回答状況と周知の取組について</p> <p>(1) 政府は「こども誰でも通園制度（仮称）」を創設すると発表した。専業主婦家庭も定期的に利用できる保育制度として期待が高まっている。本市での実施について検討状況と課題を問う</p> <p>(2) 子育ての孤立化を防ぐ子育て支援拠点として、「マイ保育園」が注目されている。本市での実施について検討状況と課題を問う</p> <p>那覇市母子生活支援センターさくらが実施するネグレクトや不登校等の児童を受け入れている長期休みルーキーズプロジェクトに対し、本市はどのように関わってきたか問う</p> <p>現在の課題、センターの概要と設置に向けた取組を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和5年9月7日(木)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	吉里 明 (公明党)	<p>1 新真和志複合施設建設事業について</p> <p>2 社会的課題解決に取り組む企業への支援について</p> <p>3 「稼ぐ力」の取組について</p> <p>4 認知症対策について</p> <p>5 ひきこもり対策について</p>	<p>(1) 新真和志複合施設建設事業について進捗状況を伺う</p> <p>(2) 那覇市民会館の部分復元の考え方及び解体時期等について状況を伺う</p> <p>(3) 今後のスケジュールを伺う</p> <p>(1) 2023年度、国の「骨太の方針」及び「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」において、社会性と経済性を両立する「ゼブラ企業」を推進する方針が示された。本市としての認識とこれからの取組について見解を伺う</p> <p>(2) ソーシャルビジネス創出支援のこれまでの取組と、今後の取組について伺う</p> <p>(1) 本市の「稼ぐ力」の向上に資する産業振興施策について伺う</p> <p>(2) 本市の女性人材の育成施策について伺う</p> <p>本年6月14日通常国会にて、公明党が一貫して推進してきた「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」いわゆる「認知症基本法」が成立した。本市における認知症対策の具体的な施策とその実績推移及び今後の課題等を伺う</p> <p>(1) ひきこもりの実情と対策状況について伺う</p> <p>(2) ひきこもりサポーターの養成にも力を入れながら、実効性と継続性のある支援体制を整えていくべきだと考えるが、今後の課題も含めた見解を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		6 教育行政について	<p>(1) GIGAスクール構想のもとで、全小中学生に配備されている学習支援用端末が、地域によって授業での使用頻度に差があると地元紙で報じられた。本市の状況を伺う</p> <p>(2) 本年4月から5月にかけて県教育委員会が公立学校の教職員を対象に行った学校における働き方改革のアンケート調査結果と、本市としての見解を伺う</p> <p>(3) 教員負担軽減タスクフォースの今後の取組とスケジュールについて伺う</p>
		7 学校通学路の安全対策について	<p>昨年6月の代表質問で、令和2年、3年度に実施した合同点検について、対策完了の明確なゴールを設定するべきであると提案した。その後の対応について伺う</p>
		8 医療的ケア児支援について	<p>(1) 台風6号による医療的ケア児の電源確保等の状況について伺う</p> <p>(2) 公立こども園や小中学校における看護師を配置した取組状況と、医療的ケアの内容にあわせた今後の看護師拡充の取組について伺う</p> <p>(3) 訪問看護ステーション等との取組強化と並行して、那覇市立病院と協定を結び、医療的ケア児に対して安定的に看護師を派遣できる体制を検討して頂きたいと考えるが見解を伺う</p>
		9 農業支援について	<p>(1) 農家に対する支援策について現状を伺う</p> <p>(2) 台風6号による農家の被害状況について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(3) 台風6号による種苗や防風ネット等、被害状況に応じた補助等の支援策を講ずるべきだと考えるが見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>